

## 第2学年2組 防災教育指導案

第3時限 2年2組教室 指導者 村井 勝子

### 1 単元 じしんのそなえはだいじょうぶ？

### 2 目標

- (1) 地震防災に関心を持ち、防災への意欲を高めることができる。
- (2) 地震に対する家庭や地域の防災対策について調べ、考えることができる。
- (3) 他の家庭の防災状況について知り、我が家の防災について見直し、よりよくすることができる。
- (4) 地震防災に関する資料・各家庭の発表をもとに、防災についての知識を深めることができる。

### 3 単元にかける願い

本学級の子どもたちは、昨年の花小防災フェスタでカンパンなどの防災用品の一部について学んでいる。また、ナマズ号体験などを通して少しではあるが大地震の揺れの怖さを体験している子もいる。新聞やテレビでも東海大地震が近々起こるということを報道しており、西尾市でもきたるべきときに備えて、様々な取り組みをしているので子どもたちの関心も高い。しかし、まだ低学年ということもあり、防災については家の人に任せきりの面がある。

そこで、自分の家の防災状況について調べることにより、級友の家の防災状況と比べ、足りない面や出来ている面を知ることによって、次になにをすべきかが見えてくると思われる。また、西尾市の防災に対する備えや取り組みについて知ることにより、市に頼ってばかりいるのではなく、自分たち自身が自主的に取り組んでいく必要があることに気付いて欲しいと願い、本単元を設定した。

### 4 学習計画（9時間完了）

- (1) 大地震が起きたときのために、我が家ではどんな備えをしているか調べよう。…（1時間）
  - ・水・非常食・非常持ち出し袋の準備
  - ・避難場所や避難の仕方の確認
  - ・転倒防止金具や、防災フィルムの利用
- (2) 西尾市は地震に対してどんな備えをしているのだろう。…（2時間）
  - ・防災倉庫の見学…1／2時間
  - ・防災倉庫を見学して分かったことを発表しよう…2／2／時間（本時）
- (3) 地震防災フェスタに参加して、意識を高めよう。…（4時間）
- (4) 我が家に取り組んでいきたいことを家族で話しあってまとめよう。…（2時間）

## 5 本時の学習

## (1) 目 標

- ・防災倉庫を見学して分かったことを発表しあい、まとめることを通して市に頼っているだけでなく、各家庭でも地震に対して備えをしておくことが大切であることが分かる。

## (2) 準 備

- ・教師 防災倉庫見学のとくに写してきた写真、見学の様子を写したビデオビデオデッキ
- ・児童 我が家の防災対策について調べたプリント

## (3) 展 開

| 時間        | 児 童 の 活 動                                                                                                                     | 教 師 の 手 だ て                                                                 |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| (分)<br>25 | 1 防災倉庫を見学して見つけた物を発表する。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ぼうさいそうこを見学してわかったことを、発表しよう。</div> | ・メモへの書き込みが少ない子から指名する。                                                       |
| 5         | ・スコップ、きづち、ロープなどの救助に必要な物<br>・非常食、炊き出し用の大鍋、カセットコンロ、水などの食料に関する物<br>・ラジオ、テント、毛布など避難してきたときに使う物                                     | ・倉庫に備蓄されている物を用途別に分類して、まとめていく。                                               |
| 10        | 2 それぞれの物がどれくらいあったか数を確認する。                                                                                                     | ・倉庫には限られた数の物しか置いてないことに気付かせる。                                                |
| 5         | 3 市役所の人（防災倉庫見学のとくに説明をしてくださった）のお話を思い出す。<br>・この倉庫に保管してある物は、西尾市全体に配布する物<br>・今後も予算の中から少しずつ増やしていく予定<br>・特にひどい災害にあつて、避難してきた人々のための物  | ・たくさんあったからといって、みんなが分けてもらえる物ではない。西尾市全体で分けてしまえば、花小校区でももらえる分は、わずかしかないうことをおさえる。 |
| 5         | 4 今後自分たちはどうしていったらよいか考える。                                                                                                      | ・自分の身は自分で守ることが大切であることをおさえる。                                                 |

## (4) 評 価

- ・各家庭で備えをしておくことの大切さがわかったか。（発表・感想プリント）